

日本特殊教育学会第50回記念大会

公開講演・公開シンポジウムのご案内

平成24年9月28日(金)・29日(土)

つくば国際会議場 エポカル

特別講演

28日(金) 13:00～15:00【大ホール】

キエラン・イーガン教授

Professor Kieran Egan, Ph.D. Simon Fraser University; British Columbia, Canada

教育カリキュラムにおける 一人一人の子どもの想像的な活動

Imaginative engagement of every child in the school curriculum

イーガン教授はサイモン・フレーザー大学のImaginative Education Research Group(IERG)のDirectorであり、子どもの感情と想像力を重視し、これを触発して意味を引き出す授業づくり(Imaginative Approach to Teaching)を実践している。今回の講演では、想像的教育(Imaginative Education)の諸原理が、子どもたちの学習活動において、想像性を導き出すための組織的・効果的な指導の道筋を提供することを解説する。また、IERGが開発した2つの新たなプログラムである“Learning in Depth”と“Whole School Projects”について述べ、子どもたちの学校での学習や生活への、新たな活動や生活への機会を展開するものであり、また、学習に困難をもつ子どもたちへの効果的な援助を生み出すものであることを述べる。

公開シンポジウム

29日(土) 13:30～16:30【中ホール300】

東日本大震災から学ぶもの ～次なる大震災に備えて学会は何をするべきか～

本学会では、昨年3月の東日本大震災に際し、被災された障害児者に対する支援等の実践的活動や実態把握のための調査・研究活動、被災地東北地方で開催された大会(弘前大学)で公開シンポジウムを実施し、情報の集約や学会員の取組みについて討議した。今大会では、これらの研究成果を発表し、基調報告を柱に、大震災から学んだこと、学び続けていくべきことを確認し、学会共有の知的蓄積としていく。併せて、首都圏直下型や連動型地震と災害への備えとして、当学会員はじめ、関係する多くの機関が何をなすべきかを幅広く考えたい。

日本特殊教育学会50回大会事務局 tokkyou50@mail1.accsnet.ne.jp TEL:029-851-7778
つくば国際会議場エポカル <http://www.epochal.or.jp/>

どなたでも参加できますので、ぜひご参加下さい(無料)